

## 第28回日本眼感染症学会

日時：1991年7月13日(土)、14日(日)

場所：東京医科大学病院（東京都新宿区西新宿6-7-1）

会長：嶋田孝吉 小金井市嶋田眼科

7月13日(土)9:30-

### ■ 一般口演：A

1. DNAプローブ法による結膜囊内 *Mycoplasma pneumoniae* の検出  
阿部真知子、石川明邦（愛媛大）、久米川直美（西条中央病院）
2. Enzyme immunoassay によるクラミジアトラコマチス抗原の検出法  
荒木かおる、中川やよい、大橋裕一（大阪大）、  
原 二郎（近畿中央病院）
3. Polymerase chain reaction(PCR)を用いた結膜拭い液からのアデノウイルス  
-DNA の検出  
加瀬哲男、前田章子、峯川好一（大阪府立公衆衛生研究所）  
岡本茂樹（大阪厚生年金病院）、大橋裕一（大阪大）
4. In situ hybridization を用いた角膜ヘルペスの診断の試み  
高村悦子、高野博子、根来和美、吉野圭子、内田幸男（女子医大）  
小林忠男（済生会滋賀県病院）
5. 鎮静期角膜ヘルペス症例における PCR 法の応用  
下村嘉一（松山赤十字病院）、山本修士、松原謙一  
（大阪大細胞工学センター）、真鍋禮三（大阪大）
6. 水痘皮内反応の検討-加齢による影響、単純ヘルペス患者における反応-  
大谷悦子、川村俊彦、小澤孝好、原 二郎（近畿中央病院）  
高橋理明（大阪大微生物病研究所）
7. 実質型角膜ヘルペスにおける  $T\gamma$ 、 $\delta$  リンパ球について  
田川義継、北川文彦、松田英彦（北海道大）
8. 再発性角膜ヘルペスから分離された  $gC$  欠損 ( $gC^-$ ) の1型単純ヘルペスウイ  
ルス (HSV-1) の性状  
熊野祐司（九州大）、日高靖文、作間俊治、皆川洋子、森 良一  
（同ウイルス学教室）
9. 点眼接種によるマウス角膜ヘルペスモデルの検討  
岡本茂樹（大阪厚生年金病院）、林 皓三郎（神戸市環境保健研究所）  
大橋裕一（大阪大）、加瀬哲男（大阪府立公衆衛生研究所）
10. 類天疱瘡に見られた多発性樹枝状角膜潰瘍の1例

- 栗原かすみ、讚井浩喜、大西克尚（九州大）、下川りえ（同皮膚科）
11. 積極的ステロイド点眼治療を行った実質型角膜ヘルペスの長期観察例  
平光忠久、町田拓幸、渡瀬誠良（浜松医大）
  12. 完全分子型免疫グロブリン投与の奏功した難治性の実質型ヘルペス性角膜炎  
佐渡一成、木村泰朗、堀田喜裕、中村淳夫、加藤和男、金井 敦  
（順天堂大）
  13. 上皮型角膜ヘルペスに対する Acyclovir 眼軟膏の有用性  
森 康子（大阪警察病院）、下村嘉一（松山赤十字病院）、  
真鍋禮三（大阪大）
  14. 樹枝状角膜炎に対するアシクロビル錠内服  
根来和美、高村悦子、吉野圭子、高野博子、中川 尚、内田幸男  
（女子医大）
  15. 新しい抗ウイルス剤 BV アラ U 硝子体内注入の網膜におよぼす影響  
鳥崎真人、望月清文、山下陽子、小松雅樹、棚橋俊郎、河崎一夫（金沢大）  
町田治彦、伊地知功史（ヤマサ醤油(株)研究開発本部）

■ 特別講演 I :

「ウイルス疾患の予防」

西岡久壽彌（日赤中央血液センター）

■ 一般口演 : B

1. *Acanthamoeba* の定量法に関する研究  
小澤貴子（トーマー産業(株)研究開発部）、宮永嘉隆、藤沢佐代子、  
太刀川貴子（女子医大第二病院）
2. 市販精製水の微生物学的検討  
矢野雅彦、塩田 洋、加藤俊彦、内藤 毅、新田敬子、三村康男  
（徳島大）、東堤 稔、坂本雅子（大阪大微生物病研究会）
3. 外傷によるアcantアメーバ角膜炎の 1 症例  
加畑隆通、石橋康久、本村幸子（筑波大）、松本雄二郎（取手市）
4. アcantアメーバ角膜炎の 2 例  
中川 尚、金井久美子、高村悦子、吉野圭子、高野博子、内田幸男  
（女子医大）、山浦 常、白坂龍曠（同寄生虫）、堀上英紀、石井圭一  
（法政大生物）
5. *Acanthamoeba castellanii* による角膜炎の 1 例  
清水信晶、阿部映一、茂沢克己、曾根隆一郎、大塚裕子、村松隆次  
（東京医大）、遠藤卓郎、八木田健司（国立予防衛生研究所寄生虫部）
6. PCR により水痘帯状疱疹ウイルスが検出されたぶどう膜炎の 4 例  
坂井潤一、薄井紀夫、白井正彦（東京医大）、今井章介、大里外誉郎

(北海道大癌研ウイルス部)

7. *Streptococcus eque* が分離された全眼球炎の 1 例

金子行子 (至誠会第二病院)、川原道子 (川原眼科医院)、長田富香  
(至誠会第二病院中央検査部)

8. 眼部帯状疱疹後に発症した眼底病変を伴う両眼性ぶどう膜炎の 1 例

根岸一乃、石田 晋、安藤靖恭、鈴木参郎助、神園純一 (慶應義塾大)

9. EB ウイルスのウサギ眼感染実験

亀井裕子、多田知美、宮永嘉隆 (女子医大第二病院)

10. 桐沢・浦山型ぶどう膜炎の治療と予後

白井正彦、坂井潤一、関 文治、頼 徳治 (東京医大)

■ 教育講演 I :

「ヘルペスウイルス眼感染及び発症の予防」

下村嘉一 (松山赤十字病院)

■ 教育講演 II :

「アデノウイルス眼感染及び発症の予防」

青木功喜 (青木眼科)

■ 真菌眼感染シンポジウム :

1. 足白癬菌 (*Trichophyton pedis*) による角膜潰瘍を生じた一例

三崎昌史、井上慎三 (国立善通寺病院)、松村香代子  
(国立療養所香川小児病院)、平井健一 (平井眼科医院)

2. フサリウムによる角膜真菌症の一例

菅井哲也、塩田 洋、三木 聡、三村康男 (徳島大)

3. HSV の混合感染が疑われた外因性真菌性眼内炎の一例

小林純子、松元 俊 (東京大分院)

4. 前房レンズ移植眼に生じた角膜穿孔の 1 例

東出朋巳、鳥崎真人、小松雅樹、塩見恭代、望月清文、田辺譲二 (金沢大)  
坂井尚登、橋本義弘 (富山市民病院)、升田義次 (富山市)

5. トリアゾール系抗真菌剤による角膜真菌症の治療

石橋康久、加畑隆通、本村幸子 (筑波大)、渡辺亮子 (猿島協同病院)

6. 内因性真菌性眼内炎に対するフルコナゾールの応用

大西克尚、佐川卓司、諸岡居織、宇都裕恵、石橋達朗 (九州大)

7. Fluconazole が奏功したカンジダ性眼内炎

阿部真知子、阿部充志、河野弘子 (愛媛大)

8. Fluconazole の眼内移行に関する検討

小松雅樹、望月清文、鳥崎真人、山下陽子、棚橋俊郎、河崎一夫 (金沢大)

9. 抗真菌剤フルコナゾールの硝子体移行

矢野啓子、小林江見（杏林大）

7月14日(日)9:00-12:45

■ 一般口演：D

1. 札幌市における眼感染症サーベイランスの病原体検出状況について  
吉田靖宏、大森 茂、阿部克己、菊池由生子（札幌市衛生研究所）  
青木功喜（青木眼科）
2. 長期療養老人の Red Eye  
神山 薫、真砂めぐみ、斉藤伸行、久保田芳美、小早川信一郎、山下 晃、  
松橋正和、河本道次（東邦大）
3. ウイルス結膜炎およびクラミジア結膜炎の検討  
ー平成2年度日本眼科医会眼感染症サーベイランス事業ー  
磯部 裕、磯部和美、大野重昭、青木功喜ら  
（日眼医眼感染症サーベイランス Study Group）
4. 新生児クラミジア結膜炎の症例研究  
ー眼分泌物の性状についてー  
松村香代子（国立療養所香川小児病院）、井上慎三、三崎昌史  
（国立善通寺病院）
5. 涙液の常在細菌叢についての検討  
宮尾益也、本山まり子、田沢 博、坂下富士男、大石正夫（新潟大）
6. 眼科領域における細菌検査の検討  
大内裕敬、川真田克明（札幌市大給臨床検査所）、青木功喜（青木眼科）
7. 1989年より1990年に経験した10例のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌眼感染  
症例について  
嘉村由美、清原 尚、森 茂、北野周作（日本大）、矢越美智子  
（日本大板橋病院中央臨床検査室）
8. ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌が分離された眼感染症に対するフルオロキノロ  
ン剤の臨床的評価  
大桃明子（県立がんセンター新潟病院）、大石正夫、坂上富士男、田沢 博、  
宮尾益也、本山まり子（新潟大）
9. 涙液採取法と移行濃度値の関係  
富井隆夫、村野秀和（金沢医大）
10. 最近6年間に経験した細菌性角膜感染症  
北川和子、浅野浩一、佐々木一之（金沢医大）
11. 角膜移植用眼球の細菌培養  
征矢耕一（東京大）、澤 充（同角膜移植部）
12. 角膜全層移植術後における MRSA 感染症の1症例

小野ひろみ、古嶋 尚、瀬口ゆり (大分医大)、山之内卯一 (平松学園)

13. ウサギ緑膿菌性角膜潰瘍に対するオフロキサシンの点眼と内服の効果比較

肖 霞、磯部 裕、秦野 寛、大野重昭 (横浜市大)

■ 特別講演Ⅱ

「ウイルス疾患の治療」

石田名香雄 (東北大)